

商店街をもっと見る。もっと知る。

京都商店街新聞

KYOTO SHOPPING DISTRICT PRESS

2024.7 Vol.11

発行：京都府商店街振興組合連合会
〒600-8009 京都市下京区四条通室町東
入面谷鈴町 78 (京都経済センター3 階)
TEL：075(342)0301 FAX：075(342)0302
URL：https://syouden.or.jp

CONTENTS

インタビュー：嶋原商店街振興組合 ／ 商店街の取り組み ／ 京都商店連盟 定時総会 報告 ／
商店街に関わる人材育成交流促進事業 ／ リカレント研修受講者募集 ／ 商店街コラボ創出事業 ／ and more…

次号予告 2024 年 9 月末発行

北野商店街振興組合 インタビュー



昔の面影を残しながら 変化し続ける

嶋原商店街振興組合
理事長 木村裕一さん

島原の地に昔ながらの面影を残しつつ、新たな変化もみせている嶋原商店街。今回は嶋原商店街振興組合の木村理事長にお話をお聞きました。

島原の地と商店街

「太夫」のいる街として知られる島原は、商店街が誕生する以前から、花街（歌舞音曲を伴う遊宴の街）として賑わいをみせていた地です。豊臣秀吉の時代に始まり二度にわたる街ぐるみの移転を経て、その様子が「あたかも島原の乱」のようだったことから、「島原」と呼ばれるようになったとも言われています。

商店街の歴史も非常に古く、前身となる嶋原京極會の活動が大正時代から記録されています。振興組合に

なった当初でも、下駄屋や傘屋、化粧品屋など、島原で働く方々のためのお店が多くありました。そして、時代が進むにつれ、次第に地域の方のための商店街へと変化。しかし、花街としての歴史や文化は褪せることなく、それらは現在にも受け継がれています。

古いなかにも新しい感覚を

そんな歴史深い地にある嶋原商店街ですが、近年はカフェや宿泊施設など新しい魅力も登場しています。その影響により、国内外からの観光客やお出かけとして少し離れた地域の方々が商店街へ足を運ぶきっかけにもなっています。また、商店街の大きなイベント「島原へ酔っかナイト」では、子供から大人も楽しめる配慮と工夫がされており、地域の人が集まる憩いの時間にも。古くからの歴史やお店を大切にすることで、そこへ新たな風を吹き込むことに対して、木村理事長は「嶋原商店街の特徴は古いなかにも新しい感覚を取り入れていること」と語ります。



インタビューを終えて

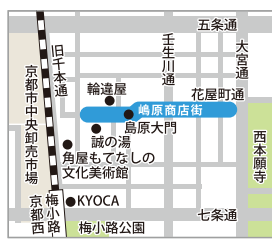
商店街を歩いてみると、現代の風景のなかにも昔を思わせる雰囲気があり、そのどちらも楽しめる風情がある場所だなと感じました。特に、島原大門を入った先に続く石畳はまた風景がガラリと変わり、私のお気に入りのスポットとなりました。また、取材を通じて、島原の歴史や文化、嶋原商店街についてだけでなく、お店の方々のお気持ちや考えをお聞きすることもでき、貴重な学びと経験を得た機会となりました。ご協力をいただいた皆様、お忙しいなかありがとうございました。

レトロとモダン
がMIX!

古くから営業を続ける名店や町家を改装して新たにオープンしたお店が混在し、昔の面影を残しつつも現代に寄り添い変化を続けています。

商店街DATA

嶋原商店街振興組合
京都市下京区花屋町通壬生西入
薬園町 158 番地
☎075-351-2792
URL https://kyoto-shimabara.jp/
●創立：1971年(昭和46年)
●組合員数：16 店舗



様々な表情を見せる街並みから
お気に入りのスポットを
みつめてください



毎年大盛況のビッグイベント
「ビアストリート編」



京都市立芸術大学の
学生によるライブ

本年度は

9/21[±] 18:00~島原へ酔っかナイト
ビアストリート編

地域のボランティア団体も参加



島原大門
(京都市登録有形文化財)



ビアストリート編には外国人観光客も！

地域全体のことを 考える商店街でありたい

嶋原商店街振興組合

嶋原商店街として、現在どのような取り組みが行われているのか、また商店街の課題や今後の目標についても教えていただきました。

島原へ酔っかナイト！

このイベントは毎年、夏と冬の2回に行われる商店街のビッグイベントです。まず、夏に開催されるのが「ビアストリート編」。商店街の一区間が歩行者天国となり、暑い夏の夜に冷たい地ビールや美味しい食べ物の出店が立ち並び、夜の商店街が賑わいます。冬の「日本酒編」は、おちょこを片手に店舗を



夜店の復活で
賑わいが戻ってきました

廻って、商店街選別の日本酒を楽しむイベント。回遊する仕掛けも取り入れることで、店舗との交流や次の来店動機に繋げています。

イベントが開催されるようになったのは5年前。いつの間にかなくなってしまった夜店を復活し賑わいを作り出せないかと理事会で試行錯誤。「地域へ還元するためには何かしなければ」と考えられたのが「島原へ酔っかナイト」でした。

「商店街に昼間も来てもらいたい」「どのようなお店があるのか知っていただきたい」そして何よりも「地域の方々が集まり話すべきかけとしたい」という思いが始まりでした。実際に、地域の方や遠方の方

からの嬉しいお声を聞くことができ、商店街運営をしていくうえでの原動力にもなっているそうです。

地域と商店街の結びつき

「商店街だけではなく、地域全体のことも考えていかなければならない」として商店街活動をしています。その代表例が、自治会主催の「淳風祭」への商店街出店で、商店街のお店が数店出店し、地域の方にも喜ばれています。商店街の中だけでなく、地域にも足を運ぶことで、地域との結びつきもより強くなり、商店街への理解にも繋がっています。

商店街の課題と今後の活動に向けて

新店舗の出店がある一方で、現在商店街の会員数が減少傾向にあります。また、島原に住む方々も減少し高齢化が顕著になっていることから、地域活性化が強く期待されるようになってきました。一人暮らしの高齢者見回りも兼ねた商店街の宅配サービスができなかなど、新しい活動の模索もされているそうです。商店街も地域の一員であり、地域とともに歩むことが大切。今後も地域をより盛り上げていけるよう、何かできることはないか考えていこうそうです。

歴史ある島原の地にある嶋原商店街。今後も商店街から地域を元気にしていけるよう、どのような取り組みがされていくのかとても楽しみです。

ユニークなお店の取り組みや工夫をご紹介

店舗Pick Up! 商店街図鑑

嶋原商店街
振興組合

外国人観光客への取り組みとコミュニケーション方法

ギャラリーのざわ inn



イベントやギャラリーも行う京町家の宿泊施設で、宿泊の大半が外国人観光客。その理由は、京町家という特徴的な建築やデザインに興味を持つ方が多いからだとか。また、朝食の食材にもこだわり、京都の野菜や新鮮な市場のものを使用。自ら料理の説明もしているので、自然と交流が生まれるきっかけになっているそうです。何よりもおもてなしにはコミュニケーションが大切で、英語や翻訳アプリなども用いながらも、「まずは臆することなく、伝えようとするのが大事。なんとか伝わりますから」と教えていただきました。

☎075-353-7990
営業／10:00~17:00
定休／不定休

SNSを駆使して、お店のPRから人材も募集

鹿の子



京町屋を改装したアットホームなき水専門店。奈良県の日乃出製の良質な水を使い、定番ものから季節ものまで豊富なメニューのかき氷を提供しています。材料に

使うものはすべて店内で作るといっており、クオリティーの高い京都のかき氷を楽しんでいただけます。鹿の子では、新メニューの告知や従業員の募集まで、お店にとって大切な広告をすべてSNSで済ませているのが特徴。SNSをうまく利用すれば、かき氷好きの方が集まるので、望んでいる人材もお金をかけずにピンポイントで見つかるそうです。

☎075-708-7150
営業／11:00~L.O.17:00
定休／不定休

商店街とも連携しながら地域全体のまちづくりを実践

itonowa (イトノワ)



明治時代の空き家を和モダンな空間にリノベーションした島原の複合テナント施設。現在は工房として利用する方やビジネスユーザーなど、様々な方が入居しています。itonowaの名は、糸と糸が繋がるように人と人が繋がり、

新しいものが生まれることを期待して名付けられました。1Fにはリラックスできるカフェがあり、地域の人も観光客の方も過ごしやすい場所となっています。地蔵盆の供養日には地元の人が集まる空間も提供するなど、商店街と協力しながら、新しいカタチの商店街活性化・地域づくりに関わっています。

営業／10:00~17:00
定休／不定休

取材・文 京都外国語大学 国際貢献学部グローバル観光学科
岩本葉子 (3年次)、福井健太郎 (4年次)

第79回 京都商店連盟 定時総会 第55回 京都府商店街振興組合連合会 通常総会 開催のご報告

全議案を全会一致で可決

京都商店連盟および京都府商店街振興組合連合会の総会を5月31日（金）に京都東急ホテルにて開催し、令和5年度事業報告・会計報告、令和6年度事業計画などの議案すべてを全会一致で可決しました。

まず、京都商店連盟の定時総会では、令和5年度の事業として、地域課題解決コミュニティ活性化事業、商店街等消費活性化支援事業、商店街等キャッシュレス・DXチャレンジ支援事業などの報告をはじめ、会計報告の議案を審議。令和6年度の事業計画として、商店街の個別経営支援、商店街のまちづくり活動支援や事業活動支援を議決し、任期満了等に伴う役員改選も行いました。

次に、京都府商店街振興組合連合会の通常総会では、理事長の挨拶にはじまり、令和5年度の事業報告として、京都府商店街創生センター事業や京

都府新しい商店街づくり連携支援事業、収支報告が承認・可決となりました。令和6年度の事業計画については、本会直轄事業、個店経営支援、商店街のまちづくり活動支援・事業活動支援、福利厚生に関する事業など幅広く活動していくことを議決しました。

なお、本総会では、妙心寺退蔵院副住職の松山大耕氏をお迎えし「仏教と経営」をテーマに講演会も開催。来賓として、京都府知事や京都市長からもごあいさつをいただくなど、多くの方々からのメッセージや祝電もいただきました。

当連盟・当会といいたしても、国・京都府・各市の商店街支援施策の積極的活用を促し、よりきめ細やかな支援を強化するとともに、商店街活性化に努めてまいります。



西脇 隆俊 京都府知事



松井 孝治 京都市長



（左・中）来賓の京都府知事、京都市長からごあいさつをいただきました
（右）「仏教と経営」をテーマの講演会が開催されました



令和6年度 京都商店連盟新役員名簿

（順不同敬称略）

役職名	氏 名	所属商店街名
会 長	上田照雄	京都三条会商店街振興組合
副会長	宇治田脩孟	河原町商店街振興組合
副会長	北村典生	祇園商店街振興組合
副会長	石田哲雄	四条大宮商店街振興組合
副会長	木村浩之	京都駅近鉄名店街商店街振興組合
副会長	浅野雄祐	伏見大手筋商店街振興組合
副会長	亀井邦彦	四条繁栄会商店街振興組合
常任理事	藤田洋司	高野ウエスト商店街振興組合
常任理事	桂 浩一	北野商店街振興組合
常任理事	中川敏逸	ラクセーヌ商店会
理 事	公文一喜	北山街協同組合
理 事	乾 雅智	堀川商店街協同組合
理 事	初田信行	京都錦市場商店街振興組合
理 事	岡本嘉雅	新京極商店街振興組合
理 事	洞本昌哉	ゼスト御池会
理 事	畑 宏治	西新道錦会商店街
理 事	丹治 潔	七条商店街振興組合
理 事	谷口仁一	河原町グリーン商店街振興組合
理 事	木村裕一	嵯原商店街振興組合
理 事	岡本健志	祇園縄手繁栄会
理 事	佐々木浩二	納屋町商店街振興組合
理 事	森 一起	竜馬通り商店街振興組合
監 事	早野 洪	吉祥院商店会
監 事	浅井正廣	花遊小路商店街協同組合

8月・9月の商店街イベント情報

北山街協同組合	北山 あおいフェスティバル	9月29日（日）
北野商店街振興組合	北野天満宮夏祭り（協賛） 第2回地ビール参道市2024	8月9日（金）～8月12日（月・振休） 9月22日（日）
新京極商店街振興組合	新京極の七夕 新京極夏まつり	8月3日（土）～8月12日（月・振休） 8月24日（土）・25日（日）
京都三条会商店街振興組合	2024 三条会屋台村	9月28日（土）
大映通り商店街振興組合	夏祭り（妖怪パレード） 商店街夜店祭	8月5日（月） 8月5日（月）・15日（木）・26日（月）

嵯原商店街振興組合	島原へ酔ってかナイト ピアストリート編	9月21日（土）
今熊野商店街振興組合	今熊野商店街 夜市	9月15日（日）
墨染ショッピング街	第6回 藤森盆踊りフェスティバル	8月4日（日）
伏見大手筋商店街振興組合	伏見大手筋阿波踊り	8月4日（日）
宇治橋通商店街振興組合	クラフトビール夜市	8月3日（土）

商店街のみなさまへ

告知希望の
イベント情報を
受付中！

次回は
10月・11月のイベント



◀ご連絡はこちらまで
掲載ご希望の商店街様は、
随時受け付けています。

■お問い合わせ先
京都商店街新聞 編集部宛

京都府

商店街に関わる人材育成交流促進事業

補助金のお知らせ



商店街が地域コミュニティの核として発展していくために、商店街のビジョンづくりやあり方検討会の開催などを通して商店街の活性化を担う人材育成に取り組む事業を支援します。

補助対象事業

例えば…

組織に関わること	情報発信に関わること	その他
● 外部講師を招いた勉強会 ● 学生等と連携した商店街のあり方検討会など	● SNS 活用、EC サイト運営に関する勉強会など	● 商店街名産品の商品開発勉強会 ● 学生等と連携した広報誌・地図等の作成検討会など

補助対象者

商店街振興組合、商店街・小売市場における事業協同組合、任意団体の商店街、地域のまちづくりや商業活性化等に取り組む民間事業者等

補助率

10分の10

補助限度額

20万円

補助対象経費

報償費（謝金等）、旅費、消耗品費、印刷製本費、役務費、通信運搬費、広告宣伝費、使用料、委託料等

詳細・お問い合わせは

商店街創生センター
（京都府中小企業総合支援課）
電話 075-342-0303

京都市

商店街コラボ創出事業

補助金のお知らせ

商店街と民間事業者等との連携を促進し、商店街、地域の活性化を図ります。
※原則、令和6年度は、募集・審査のみで、令和7年度に実施される事業を対象とします。



詳細はあらためて京都市からご案内いたします
お問い合わせ 京都市産業観光局
地域企業イノベーション推進室
電話 075-222-3340

1 新消費創出促進事業

商店街と民間事業者等が連携して実施する消費創出等の取組に対して、補助を行う。

補助対象者

商店会、民間事業者など

補助対象事業

商店街と民間事業者等が連携し、商店街を舞台として行う取組であり、新たな消費創出につながる取組

補助率

1/2（上限 100 万円）
地域の課題解決につながる公益性を有する取組は、補助率 2/3 とします。

2 空き店舗等を活用したスタートアップ拠点設置実証事業



商店街に新たな事業所を開設するスタートアップ等に対して、事業所の開設費や賃借料の一部を補助し、その入居を促進することで、商店街及び地域の活性化を検証する。

補助対象者

スタートアップ（ユニークなテクノロジーや製品・サービス、ビジネスモデルを持つ創業 10 年目以内の個人事業者又は法人）等
※ 商店街への加入などを条件とする。

補助対象事業

市内の商店街での新たな事業所の開設費用及び賃借料

補助率

2/3（上限 400 万円）

商店街川柳

日常のひとこまを
川柳にしてみましたか？

毎号応募者の中から抽選で 1 名様に
図書カード（1,000 円分）プレゼント！

暑い中 商店街 一休み

ヒロシさん

絵日記の モデル頼まれ オマケする

洞本さん

ご応募はこちらから

夏祭り 子どもの声に

元気わく

洞本さん

夕立や 買い物帰り

晴れた空

藤田さん



商店街・店主のみなさまへ

掲載情報、広告
大募集中です！

■お問い合わせ先
京都商店街新聞 編集部宛

※お問い合わせ内容によっては
すぐに返信できない場合がありますので、
あらかじめご了承ください。

